

とだし かん 戸田市におけるバリアフリーに関する アンケート調査へのご協力をお願い

ほんし じんこうげんしょう しょうしこうれいか しんこう こうれいしゃ しょう しゃ
本市でもいずれは人口減少・少子高齢化が進行することから、高齢者、障がい者及び
こそだ せだいとう にちじょうせいかつ ふじゆう せいかつ たいさく かだい あ
子育て世代等が、日常生活で不自由なく生活するためのバリアフリー対策が課題に挙げら
れています。

そのため、ほんし たいさく すいしん あ しせつ りようじょうきょう
本市でバリアフリー対策を推進するに当たり、施設の利用状況やバリアフリー
に関する意識を把握するためのアンケート調査を実施しますので、ご協力をお願い申し上げ
ます。

なお、ちょうさけっか とうけいてき しより ちょうさもくてきがい しょう
調査結果については統計的に処理し、調査目的以外には使用することはありません。
また、アンケート調査の質問は、市ホームページにも掲載しています。

バリアフリーとは

こうれいしゃ しょう しゃとう しゃかい せいかつ せんざい かべ と のぞ
高齢者や障がい者等が社会で生活するなか存在する壁（バリア）を取り除くこと。なお、
かべ だんさ めん じょうほうていきょう めん かべ ふく
壁には、段差などのハード面だけでなく、情報提供などソフト面における壁も含む。

◆ご記入の前に◆

1. 回答のしかた

- ご本人のご記入が難しい場合は、ご家族かお連れの方が代わってご記入ください。
- アンケートは、該当する番号に○印 又はご意見等をご記入ください。

2. アンケートの回収方法

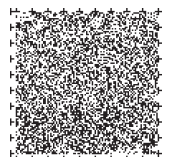
- 同封の返信用封筒にアンケート用紙を入れ、令和元年12月16日までにご投函くだ
さい。切手は不要です。

3. お問い合わせ

とだしとしせいびぶ すいしんか たんとう ひろい かめだ
戸田市都市整備部まちづくり推進課 担当：廣井・亀田
でんわ
電話：048-441-1800

〈調査委託機関〉

やちよ かぶしきかいしゃ しゃかいけいかくぶ たんとう しょうじ たかもり
八千代エンジニアリング株式会社 社会計画部 担当：庄子・高森
でんわ
電話：03-5822-2643



1. ご自身のことについて

設問1.1：性別を教えてください。

- | | | |
|-------|-------|----------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. 回答しない |
|-------|-------|----------|

設問1.2：年齢を教えてください。

- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 1. 20歳未満 | 2. 20～29歳 | 3. 30～39歳 | 4. 40～49歳 |
| 5. 50～59歳 | 6. 60～69歳 | 7. 70～79歳 | 8. 80歳以上 |

設問1.3：お住まいを教えてください。(あてはまるものに○)

- | |
|------------------------------------|
| 1. 喜沢1・2丁目、中町1丁目、下戸田1・2丁目 |
| 2. 喜沢南1・2丁目、中町2丁目、下前1・2丁目、川岸1・2丁目 |
| 3. 上戸田1～5丁目、大字上戸田 |
| 4. 川岸3丁目、本町1～5丁目、南町、戸田公園 |
| 5. 大字新曽、新曽南1～4丁目、氷川町1～3丁目 |
| 6. 笹目南町、笹目北町、早瀬1・2丁目、笹目1～8丁目、大字下笹目 |
| 7. 美女木1～8丁目、美女木東1・2丁目、大字美女木 |
| 8. 戸田市外()市 |

設問1.4：どのくらいの頻度で外出しますか。(1つに○)

- | | | | |
|-----------|-----------|--------------|-----------|
| 1. ほぼ毎日 | 2. 週 4～5日 | 3. 週 2～3日 | 4. 週 1日程度 |
| 5. 月 2～3日 | 6. 月 1日程度 | 7. ほとんど外出しない | |

設問1.5：あなたもしくは同居者がいずれに該当するか教えてください。(該当するものに○)

- | | |
|----------------------------|-------------|
| 1. 自分もしくは同居者が要介護者又は障がい者である | ⇒【設問1.6へ】 |
| 2. 自分もしくは同居者が65歳以上である | } ⇒【設問2.1へ】 |
| 3. 自分もしくは同居者が妊娠中である | |
| 4. 同居者に未就学(0歳～6歳)の児童がいる | |
| 5. いずれにも該当しない | |

設問1.6：設問1.5で「1」とお答えの方にお聞きします。障がい等の種類を教えてください。(該当するものに○)

- | | | |
|-----------------------------|----------------------|---------------|
| 1. 視覚障がい(全盲) | 2. 視覚障がい(弱視・色覚異常等) | |
| 3. 聴覚障がい(ろう) | 4. 聴覚障がい(難聴・言語障がいのみ) | |
| 5. 肢体不自由(車椅子使用) | 6. 肢体不自由(杖使用) | 7. 肢体不自由(その他) |
| 8. 内部障がい(心臓機能障がい、呼吸器機能障がい等) | | |
| 9. 病弱・虚弱・高齢等の理由による要支援・介護 | | |
| 10. 知的障がい | 11. 発達障がい | 12. 精神障がい |
| 13. その他() | | |

2. 市内での移動手段や利用する施設について

設問2.1：日頃、よく利用している交通手段を教えてください。(いくつでも○)

1. 徒歩	2. 自転車	3. 自家用車 (送迎を含む)	4. バイク
5. 路線バス	6. コミュニティバス	7. 電車	8. タクシー
9. 福祉タクシー 10. その他 ()			

設問2.2：日頃、最も利用する駅を教えてください。(1つに○)

1. 北戸田駅	2. 戸田駅	3. 戸田公園駅
4. 市外の駅 (西川口、蕨、武蔵浦和など) 5. 駅を利用しない		

設問2.3：下記の種類別に、日常的に利用する施設名を教えてください。(それぞれ3つまで○)

公共施設	市役所・支所 (窓口)	1. 戸田市役所 2. 戸田市役所 新普南庁舎 (さくらパル) 3. 美笹支所 4. 戸田公園駅前行政センター (出張所・駅前配本所・駅前子育て広場)
	文化・教養・スポーツ施設	1. 上戸田地域交流センター 2. 笹目コミュニティセンターコンパル あいパル (図書館上戸田分室) 3. 西部福祉センター (美笹公民館・図書館美笹分室) 4. 東部福祉センター (下戸田公民館・図書館下戸田分室・東部連絡所) 5. 新普福祉センター (新普公民館) 6. 図書館 (本館) 7. 文化会館 8. 児童センタープリムローズ 9. 児童センターこどもの国 10. スポーツセンター 11. その他 ()
医療・福祉施設	医療	1. 市民医療センター 2. 心身障害者福祉センター (地域包括支援センター) (障害者福祉会館・図書館下戸田南分室) 3. 福祉保健センター (社会福祉協議会・障害者生活支援センターわかば) 4. 健康福祉の杜 5. いきいきタウンとだ 6. 介護老人保健施設 (中央地域包括支援センター) (東部地域包括支援センター) (ろうけん戸田) 7. 戸田病院 8. 戸田中央総合病院 9. 中島病院 10. 公平病院 11. 戸田中央リハビリテーション病院 12. 戸田中央産院 13. その他 ()
	福祉施設	1. イオン北戸田ショッピングセンター 2. スーパーバリュー戸田店 3. T-FRONT 4. ベルクス戸田店 5. ピーンズ戸田公園 6. ロチャース戸田店 7. ベルク戸田中町店 8. ドイト戸田店 9. マミーマート下戸田店 10. ヨークマート下前店 11. オーケー北戸田店 12. サミットストア戸田駅前店 13. ヤオコー戸田駅前店 14. Yバリュー美女木店 15. ヤマダ電機テックランド戸田美女木店 16. ドラッグセイムス戸田笹目店 17. マルエツ戸田氷川町店 18. その他 ()
公園		1. 後谷公園 2. 新田公園 3. 惣右衛門公園 4. 彩湖・道満グリーンパーク 5. 北部公園 6. 笹目公園 7. 荒川水循環センター上部公園 8. 戸田公園 (荒川親水公園・荒川運動公園・戸田桜づつみ) 9. その他 ()

3. 市内のバリアフリー 状況に関する満足度について

設問3.1：それぞれの施設を利用する際の、バリアフリー 状況に関する満足度を教えてください。
 (各項目の該当する数字に○)

※利用したことがない、わからない場合は未記入でかまいません。

施設の種類		満足	まあ満足	どちらとも いえない	やや不満	不満
てつどうえき 鉄道駅	きたとだえき 北戸田駅	1	2	3	4	5
	とだえき 戸田駅	1	2	3	4	5
	とだこうえんえき 戸田公園駅	1	2	3	4	5
えきまえひろばとう 駅前広場等 (バス停・タク シー・乗降場 なども含む)	きたとだえき 北戸田駅	1	2	3	4	5
	とだえき 戸田駅	1	2	3	4	5
	とだこうえんえき 戸田公園駅	1	2	3	4	5
	しもささめ 下笹目 バスターミナル	1	2	3	4	5
しゃりよう 車両	るせん 路線バス	1	2	3	4	5
	コミュニティ バス	1	2	3	4	5
	タクシー	1	2	3	4	5
どうろ 道路	ほこうくわかん 歩行空間 (歩道や路側帯)	1	2	3	4	5
	じてんしゃ 自転車レーン整備 による歩行者の 安全性の確保	1	2	3	4	5
しんごうき おうだんほどろ 信号機・横断歩道		1	2	3	4	5
こうきようしせつ 公共施設		1	2	3	4	5
いりよう ふくししせつ 医療・福祉施設		1	2	3	4	5
しょうぎようしせつ 商業施設		1	2	3	4	5
こうえん 公園		1	2	3	4	5

4. 市内のバリアフリーの課題について

設問4.1：移動や施設を利用する際にバリアフリーの視点から困りごとがあれば教えてください。

	お困りごと（施設名・道路名も含めて具体的に記入ください）
※記入例	<ul style="list-style-type: none"> 〇〇センターに車いす使用者が利用できるトイレがない △△交差点にある歩道橋横の歩道幅が狭い
鉄道駅	
駅前広場 ・バスターミナル	
路線バス	
コミュニティバス	
タクシー	
道路 (歩道、路側帯、自転車 レーン等)	
信号機・横断歩道	
建築物 (公共施設、 医療・福祉施設、 商業施設)	
駐車場（一時利用）	
公園・緑地	
その他	

5. 災害時のバリアフリーについて

設問5.1：災害時に避難する際、あなたもしくは同居者に手助けが必要な人はいますか。(1つに○)

- | | |
|-------|--------|
| 1. いる | 2. いない |
|-------|--------|

設問5.2：災害時に避難する場所を知っていますか。(1つに○)

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

設問5.3：災害時に避難する際、移動や避難所での生活について、バリアフリー上の不安はありますか。

(1つに○)

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1. 不安がある | 2. 不安はない | 3. わからない |
|----------|----------|----------|

※「1.不安がある」とお答えの方は、どのような点が不安か具体的に記入ください。

- | | | |
|-----------------------------------|------------------------|------------|
| 1. 避難する場所まで移動が難しい | 2. 施設に段差がある | 3. スペースが狭い |
| 4. 情報収集(音声・文字)がしにくい | 5. 障がい者用のトイレがない | |
| 6. 授乳・おむつ交換場所がない | 7. 気持ちを落ち着けるためのスペースがない | |
| 8. 必要な介助や支援が受けられない | | |
| 9. 障がい等で困りごとがあることを理解してもらえない | | |
| 10. 周囲の人に迷惑をかける・迷惑がられることで嫌な気持ちになる | | |
| 11. その他() | | |

設問5.4：災害時の避難行動や避難所等での生活に備え、自身で実施している対策はありますか。

(1つに○)

- | | |
|-----------|-------------|
| 1. 対策している | 2. 対策はしていない |
|-----------|-------------|

※「1.対策している」とお答えの方は、どのような対策をしているか具体的に記入ください。

設問5.5：災害時にひとりで避難行動をとることが難しい人を支援する「戸田市避難行動要支援者避難支援制度」または「おねがい・まかせて会員」の仕組みを知っていますか。(1つに○)

- | |
|------------------------------|
| 1. 「戸田市避難行動要支援者避難支援制度」を知っている |
| 2. 「おねがい・まかせて会員」を知っている |
| 3. 両方知っている |
| 4. 両方知らない |

6. 心のバリアフリーについて

設問6.1: 「心のバリアフリー」について知っていますか。(1つに〇)

「心のバリアフリー」とは、様々な心身の特性や考え方を持つすべての人々が、相互に理解を深めようとコミュニケーションをとり、支え合うことです。

バリアフリーを実現するためには、ハード面・ソフト面の取組に加えて、心のバリアを解消し、お互いが助け合い、支援に関する正しい知識と技術を持つことが必要です。

1. 良く知っている

2. 聞いたことはある

3. 知らない

設問6.2: あなたは、外出の際、車椅子の方が段差で進めなくなっていたり、視覚障がいを持っている方が駅で迷っていたりした場合、声をかけて手助けをしていますか。(1つに〇)

1. いつも手助けをしている

2. できるだけ手助けをしている

3. 手助けをしたいと思うが、行動には移していない

4. 手助けをしたいとは思わない

⇒【設問6.4へ】

⇒【設問6.3へ】

設問6.3: 設問6.2で「3」「4」とお答えの方に伺います。手助けをしない理由を教えてください。

1. 手助けをしたくても対応方法がわからないから

2. かえって相手の迷惑になると嫌だから

3. 他のことで忙しく、周囲に気を配る余裕がないから

4. 自分以外のことには関心がないから

5. 恥ずかしいから

6. その他 ()

設問6.4: あなたは外出の際、周囲の人の手助けが必要な場合に、声をかけてもらったり、手助けをしてもらえると感じますか。(1つに〇)

1. いつも声をかけてもらったり、手助けをしてもらえる

2. とときき声をかけてもらったり、手助けをしてもらえる

3. ほとんど声をかけてもらったり、手助けをしてもらえることはない

4. 手助けが必要なことはない

設問6.5: あなたは「心のバリアフリー」を実現していくために、これからどのようなことが必要だと思いますか。(該当するものすべてに〇)

1. 市民の理解と関心が高まるよう、広報・啓発活動を行うこと

2. 障がい者・高齢者等を含めた様々な人が交流する機会を増やすこと

3. 障がい者・高齢者等を手助けするボランティアを育成すること

4. 障がい者・高齢者等が理解してほしいことや手助けしてほしいことについて

自ら発信すること

5. 障がい者・高齢者等へのサポートを実現するため、役立つ具体的な情報(介助方法等)を

提供すること

6. 学校教育等でバリアフリーを学ぶ機会を増やすこと

7. 窓口対応や人的サポートを行う事業者や職員等が研修などで適切な対応方法を学ぶこと

8. その他(具体的に:)

7. 情報のバリアフリーについて

設問7.1：「情報のバリアフリー」について知っていますか。(1つに○)

「情報のバリアフリー」とは、情報通信の発展に伴い生じる高齢者、障がい者等の方が利用面でのバリアを解消し、だれもが平等に情報を入手し利用できるようにすることです。また、広い意味では子育て世代、外国人を含めて、情報提供・入手・交流における様々な格差を改善することば言葉としても使われます。そのため、「文字による情報化」、「音声による情報化」、絵文字や記号で示す「サイン化」などの組み合わせが有効とされています。

1. 良く知っている 2. 聞いたことはある 3. 知らない

設問7.2：バリアフリーマップについて知っていますか。(1つに○)

「バリアフリーマップ」とは、高齢者、障がい者等の方が安心して外出できるよう、各施設等にバリアフリーの設備(入口の段差、エレベーター、授乳室など)が備わっているかを利用者が知ることが出来るマップのことです。

1. 良く知っている 2. 聞いたことはある 3. 知らない

設問7.3：鉄道駅などから主要な公共施設への案内・誘導を行う公共サインが市内に整備されています。公共サインによる案内や誘導について、満足度を教えてください。(1つに○)

1. 満足 2. まあ満足 3. どちらともいえない 4. やや不満 5. 不満

設問7.4：公共サインによる案内や誘導について困りごとはありますか。(1つに○)

1. 困りごとがある 2. 困っていない

※「1.困りごとがある」とお答えの方は、困りごとを具体的に記入ください。

自由意見

その他、日頃からバリアフリーについて感じていること等がありましたら、教えてください。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。